

福島市総合計画 後期基本計画 第3期実施計画を策定しました



第3期実施計画：282事業 約1,500億円

(※平成30年度から平成32年度(3ヶ年))

総合計画を推進するとともに、将来に向けて夢が持てる新しい福島の創生を確実に具現化するため、「ひと・暮らしいきいきふくしま」、「産業・まちに活力ふくしま」、「風格ある県都ふくしま」の3つの政策目標を掲げ、「元気あふれる福島の新ステージ」の実現を目指します。

1 実施計画って何? ~目的~



実施計画は、「福島市総合計画 後期基本計画」に基づいて実施する施策や事業の実現に向けて、その執行計画を明らかにし、より効果的な計画行政を推進するものです。

2 計画の期間は?



平成30年度から平成32年度までの3ヶ年です。

3 どんなことをやるの? ~主な事業~ (※金額は3ヶ年の計画事業費です)



ひと・暮らしいきいき
ふくしま

誰もがいきいきと暮らせるまち、
元気に活躍できる地域を目指します

【主な事業】

◎待機児童対策緊急パッケージ事業
(約14億円)

保育の受け皿拡大と保育士確保を進め、
待機児童の解消を目指します

◎学校トイレ洋式化推進事業

(約6億円)

子どもたちの学習環境の改善を図ります

◎福島大学農学系教育研究組織
設置支援事業(約14.5億円)

福島大学食農学類(仮称)の施設整備を
支援します

◎認知症高齢者支援事業(約3億円)

認知症の人も周囲の人も安心して自分
らしく暮らせるまちを目指します



産業・まちに活力
ふくしま

農商工、観光、まちづくりなどの連携を
進め、地域経済の活性化を推進します

【主な事業】

◎食品加工産業創出事業

(約1百万円)

本市の農産物を活用した食品加工の産業
化を目指した研究を支援します

◎新工業団地整備事業(約10億円)

◎地域振興施設整備事業

(約18億円)

福島大笹生IC周辺における新たな工業
団地や道の駅の整備を進めます

◎東京2020オリンピック・パラリンピック
開催関連事業(約1億円)

野球・ソフトボール競技の開催、事前合宿の
誘致などを推進します



風格ある県都
ふくしま

都市機能や環境整備を進めるとともに、
近隣市町村とともに成長する連携中枢
都市圏を推進します

【主な事業】

◎観光圏整備事業(約0.4億円)

4市(福島、相馬、二本松、伊達)が連携
し、観光誘客を推進します

◎福島圏域合同移住びな実施事業

(約3百万円)

福島圏域の連携事業として、首都圏で

「合同移住びな」を実施します

◎福島駅前通りリニューアル整備事業

(約0.5億円)

福島駅前通りの修景整備を支援します

◎栄町地区都市再構築型優良

建築物等整備事業(約1.4億円)

中心市街地への県立医科大学新学部設置
に向けて建設予定地の整備を進めます

4 たくさんのお金が必要ですね ~財源の見通し~

第3期実施計画と整合を図りながら、現行制度や消費税率引上げなどを考慮して平成34年度までの5ヶ年(中期)の財政収支を試算しました。

その結果、現段階では各年度に財源不足が生じますが、財政調整基金(※)などを活用することにより、各種事業の実施に必要な財源を確保できる見通しとなりました。

(※) 財政調整基金とは：事業執行で財源が不足する場合に、その不足額を調整する(埋める)ために積み立てているお金。

